

わが住みなれた街、最期まで自分らしく生きる

— 地域包括ケアとリビング・ウィル —



<http://www.nn-gunma.org/>

地域包括ケアシステムを学びましょう。

顔と人柄の見える多職種連携(ネットワーク)をひろげましょう。

大勢の参加をお待ちしています。

日時：平成26年4月19日(土) 14:00～17:30 (展示会場:13時～)

会場：高崎市総合保健センター 2階 第1会議室

※高崎市総合保健センターの駐車場をご利用の場合、駐車料金は有料となりますが、高崎総合医療センターの駐車場をご利用の場合、受付で無料券をお渡しします。

対象：医療・介護従事者

定員：250名

参加費：無料

申込期日：平成26年4月11日(金)まで

主催：ぐんま栄養療法ネットワーク 共催：NPO法人CIM ネット

後援：群馬県、高崎市、群馬県医師会、高崎市医師会、群馬県薬剤師会、群馬県病院薬剤師会、群馬県看護協会、群馬県老人保健施設協会、群馬県医療ソーシャルワーカー協会、群馬県介護支援専門員協会

プログラム

■ 開会挨拶 14:00 小川 哲史 ぐんま栄養療法ネットワーク代表世話人／高崎総合医療センター統括診療部長

◀◀ 第一部 ▶▶

■ 特別講演 14:10～15:30

座長 内藤 浩 群馬中央総合病院 外科主任部長
郡 隆之 利根中央病院 外科部長

● 命をのばす医療から、希望をかなえる医療へ

小野沢 滋 北里大学病院 トータルサポートセンター長
亀田メディカルセンター 特別顧問

● Advance Care Planningの考え方

(～本人の意思を尊重するために～)

会田 薫子 東京大学大学院人文社会系研究科
死生学・応用倫理センター上廣講座 特任准教授

◀◀ 第二部 ▶▶

■ シンポジウム 「最期まで自分らしく」

16:00～17:30

座長 内田 信行 原町赤十字病院 副院長

小川 哲史 高崎総合医療センター 統括診療部長

コメンテーター 小野沢 滋／会田 薫子

シンポジスト

篠原 純史 日本医療社会福祉協会理事

矢島 祥吉 上大類病院 院長 介護老人保健施設 若宮苑 施設長
群馬県老人保健施設協会 理事長

山崎 伸子 サンピエール病院 認知症疾患医療センター長

棚橋 さつき 高崎健康福祉大学 保健医療学部 看護学科 教授

田中 俊行 高崎総合医療センター 緩和医療科 外科医長

■ 企業展示説明会 15:30～16:00 「認知症薬・栄養と胃ろう・見守りIT」

協力企業：エーザイ株式会社、第一三共株式会社、ノバルティスファーマ株式会社、株式会社ツムラ、テルモ株式会社、株式会社大塚製薬工場、株式会社明治、株式会社クリニコ、株式会社メディコン、T&K株式会社、フューブライト・コミュニケーションズ株式会社

